

E&Gハイブリッド脱臭装置

電気とガスのハイブリッドによるコンパクト型脱臭装置



背景・目的

- 自動車工場などでは加熱炉等の生産設備に直接接続でき、増設も容易な脱臭装置が求められています。そこで、ガスバーナとヒータを組み合わせたコンパクト型の脱臭装置を開発しました。

特長

- コンパクト設計のため、臭気発生源(加熱炉等)への直接接続や、既設設備への増設も容易
→脱臭装置の個別分散(インライン)設置が可能
- セラミック蓄熱体をバーナとヒータで加熱することで、短時間で立上げ
→生産に連動した効率的な運転が可能

用途

- 金属加熱工程の排気脱臭
- 鋳型焼成工程の排気脱臭
- 排気中のススの除去

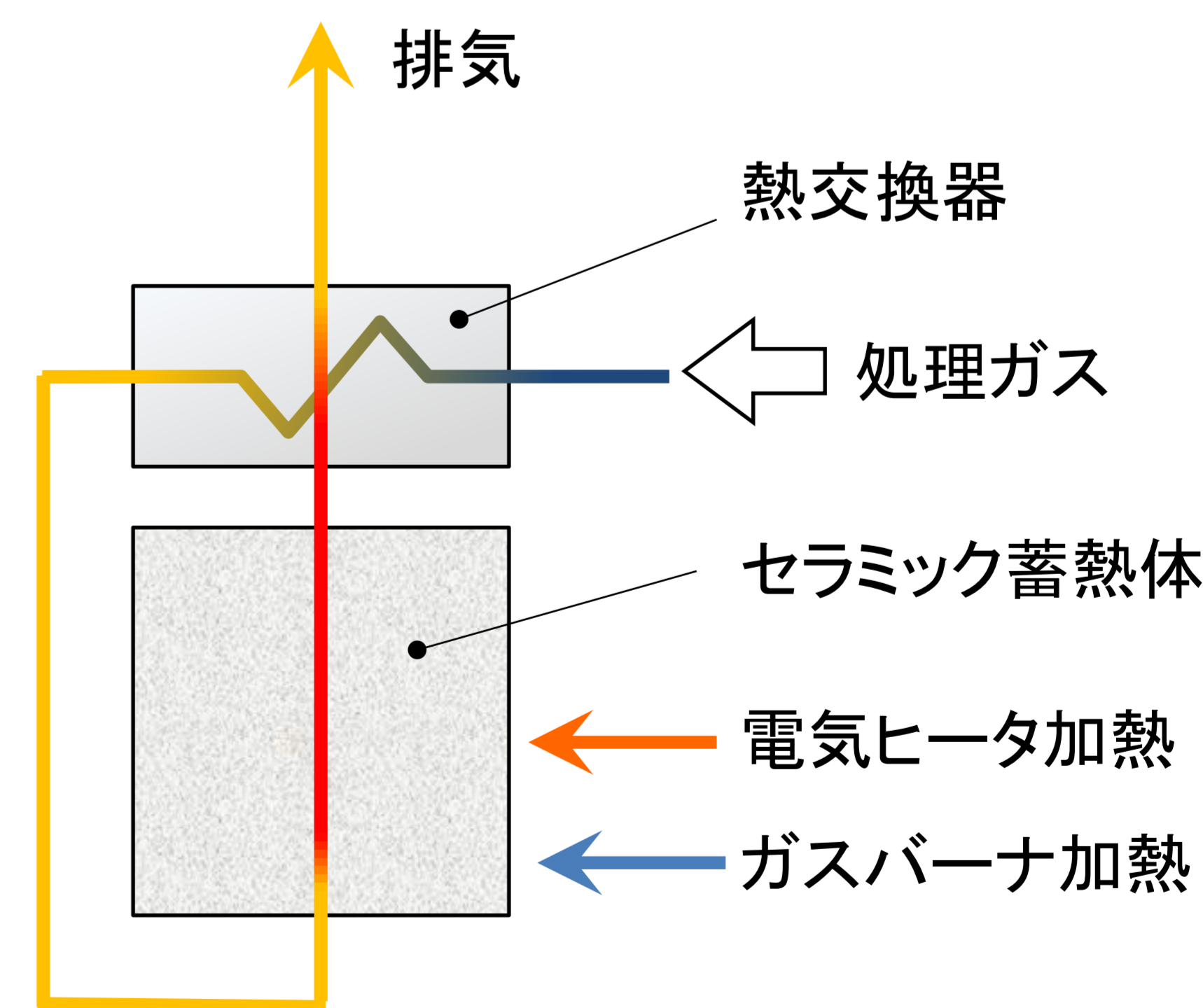
標準仕様

項目	数値
処理ガス風量	26m ³ /h
作動温度	850℃
ヒータ容量	30kW
バーナ容量	33.4kW
外形寸法	1,000mmφ × 1,500mmH

脱臭性能 試験結果

臭気物質	装置入口濃度 (ppm)	装置出口臭気※
メチルメルカプタン	1.3	無臭
	5	無臭
	9	無臭
ベンゼン	49	無臭

※ 簡易官能試験



処理フロー

本開発品は、(株)ナリタテクノより製造・販売いたします

開発者のひとこと



三摩 達雄 長 伸朗

臭気物質の種類や濃度、処理ガス流量、各部温度など、さまざまな条件を設定し、数多くの試験を行いました。その結果から、電気とガスを上手に使い分け、脱臭性能が最も高くなる運転方法を見出しました。